

# レディース通信 2月号

(H31.1.25発行)

## 当院の平成30年の体外受精の成績

採卵周期数	277周期	採卵した人は168人。のべ277周期。
施行した人の年齢	26～49歳	平均38.0歳
採取できた卵子数	2739個	平均9.9個(1個～57個)
受精した卵子数	1338個	平均5.3個
移植も凍結もできず	79/277	28.5%(平均年齢40.8歳)



日本産科婦人科学会の集計では、2016年の採卵総周期数(顕微授精なども含む)は255,828周期でした。

## 当院の平成30年の新鮮胚移植の成績

新鮮胚移植した人は17人。のべ19周期。

胚移植数	23個	(1～2個)平均1.2個
妊娠率	15.8%	(3/19)
分割胚移植(平均40.9歳)	13.3%	(2/15)
胚盤胞移植(平均37.3歳)	25.0%	(1/4)
妊娠した人の年齢	38～42歳	平均40.0歳



日本産科婦人科学会の集計では、2016年の新鮮胚移植あたりの妊娠率は20.5%、単一胚移植率は80.99%(当院では78.9%)でした。当院では、融解胚移植の方が妊娠し易いと考えられるケースにおいて、新鮮胚移植は施行していません。

## 当院の平成30年の融解胚移植の成績

施行した人の年齢	27～49歳	平均37.1歳
胚移植数	430個	平均1.2個
妊娠率	40.3%	(149/370)
分割胚移植(平均42.2歳)	10.8%	(7/65)
胚盤胞移植(平均36.1歳)	46.7%	(142/304)
二段階胚移植(平均31.0歳)	0%	(0/1)
妊娠した人の年齢	25～44歳	平均36.0歳



2016年、日本産科婦人科学会の集計による凍結胚を用いた治療周期数は191,763周期、融解胚移植あたりの妊娠率は全国平均で33.32%、単一胚移植率は82.69%(当院では83.8%)でした。(分割胚移植は基本的に胚盤胞に至らなかった、あるいは至りそうにないケースでおすすめしております。その為、平均年齢は高く妊娠率は低いのですが、胚盤胞に至らない症例でもある程度妊娠できるという多少のメリットはあると考えております。)

## 当院の平成30年の人工授精の成績

人工授精した人は202人。

施行数	412件(平均34.6歳、24～45歳)
妊娠した人	42人(平均32.7歳、26～40歳)
妊娠率	施行あたり10.2%(患者様あたり20.8%)



人工授精の妊娠率は一般には5～10%といわれています。